会員が主役の支部活動をすすめましょう

さかいわ支部ニュース

さかいわ 坂井輪 仲間の輪

2020年11月 NO.174 さかいわ支部長 渡辺 豊(小新西) 新潟勤労者医療協会 坂井輪総支部

霜月 立冬 冬支度



2020年も残すところ後2ヶ月となりました。あちこちから冬の便りが届いています。皆さん風邪などひかぬよう気をつけましょう。写真は旧西川町曽根にある代官所跡です。今は小学校になっています。長岡に入封した牧野氏は蒲原の地を治めるために吉田、巻そして曽根に出張陣屋を設置しました。あの岩室甚句にも出てきます。越後の国は上杉氏が会津に移封になると、各藩や幕府領がジグゾーパズルのように細かく入り組んで複雑に統治されました。幕末には越後だけでも11藩ありました。そのため各地に各藩や幕府の出先統治機関である代官所が設置され、陣屋が建てられました。今は学校、寺院、公園などに姿を変え看板だけとなったところが多々あります。皆さんの田舎にもあるかもしれません。訪ねてみませんか。

10月19日さかいわ支部では16人が参加して関屋掘割跡を歩き、地域の歴史を学びました。皆さんマスクを着用し、今も残る掘割の遺構を見て、先人の苦労をしのんだ2時間でした。※健康友の会では9月より「健康チャレンジ」を実施しています。30日間努力された方は結果報告の葉書を診療所かポストに投函することにより記念品が届きます。不明な点は渡辺か友の会事務局へお尋ね下さい。※